

和泉川観測・観察

2022年 11月

東山の水辺

日(曜)	時刻	水位 cm	流速 目視	流量 m3/分	雨量 mm	気温 ℃	水温 ℃	PH	電導率 μS	その他(生物、透視度等)							
										ア	オ	カ	ザ	ヌ	その他		
1	火	17:20	17.5			15.1	14.4	7.0	210				2	11	カワニナ1		
2	水	17:30	17.1			16.3	16.7	7.0	210				2	10	カワニナ2	ゴイサギ1	
3	木	17:25	16.7			20.8	17.2	7.1	200				1	19	カワニナ2 シマドジョウ1 シロタニカワカゲロウ1 シジウカラ1		
4	金	18:20	16.2			16.0	16.2	7.0	210					8	カワニナ1	カルガモ2	
5	土	17:20	16.1			13.7	15.2	7.1	220	2		2		15			
6	日	17:20	16.0			13.2	15.2	7.2	220	1			1	13	カワニナ1	シジウカラ2 メジロ1	
7	月	17:25	16.0		0	13.1	14.2	7.2	210	2			1	7	カワニナ2 (通り雨)	シジウカラ1	
8	火	18:05	15.5			13.6	15.2	7.1	200					22	カワニナ2	シジウカラ1	
9	水	17:25	15.1			15.3	14.9	7.2	210				1	21	カワニナ1	シジウカラ1 カワセミ1	
10	木	18:00	15.0			16.2	14.7	7.0	220	1				17	カワニナ1	カルガモ糞	
11	金	18:20	14.6			14.8	15.0	7.1	200				1	11	カワニナ1	カワセミ1	
12	土	17:15	14.4			16.7	16.4	6.9	220				1	16	カワニナ2	シジウカラ2	
13	日	17:15	14.1		2	20.1	16.8	7.0	210			1	1	14	カワニナ3		
14	月	17:15	14.1			14.3	14.7	7.2	210				2	9	カワニナ1		
15	火	17:05	17.5		泥流	17	12.1	14.3	7.2	78	1		4	2	7	カワニナ1	
16	水	17:15	14.3		薄泥流		12.6	13.7	7.1	186	1			3	5		カルガモ2 マガモ1
17	木	17:05	14.1			12.0	12.3	7.0	210			2	2	14		シジウカラ2	
18	金	18:20	14.0			11.9	12.7	7.2	210	1			2	11	カワニナ1		
19	土	17:05	13.2			13.8	13.3	7.2	210	1	2		1	15	カワニナ2 ミミズ1	ゴイサギ1 メジロ2	
20	日	17:20	28.3		8	11.3	12.2	6.8	182					7	カワニナ1		
21	月	17:05	15.2		13	14.2	15.1	7.0	140	1			1	24		シジウカラ2 ゴイサギ1	
22	火	17:05	13.6			15.7	14.7	7.2	163	1			2	9		シジウカラ2	
23	水	17:30	49.5		49	11.2	11.7	7.1	42							—	
24	木	17:00	17.6		15	16.7	15.6	7.0	187				4	16	カワニナ10	シジウカラ2 ゴイサギ1	
25	金	18:10	16.1			11.4	14.0	7.0	210	1	2		2	37		アオサギ1 カルガモ2 ゴイサギ1	
26	土	17:05	16.0		2	14.8	14.2	6.7	220	1		1	1	23	カワニナ1	アキアカネ1 メジロ1 ゴイサギ1	
27	日	16:50	15.1			13.1	14.2	6.9	220		1		1	26	カワニナ2 シロタニカワカゲロウ1	ゴイサギ1	
28	月	16:55	14.7			12.0	12.0	7.0	220			3	2	16		ゴイサギ1	
29	火	17:00	50.5	泥流		12	18.6	17.2	7.1	122	1		1	2	7		
30	水	16:50	18.1	薄泥流		39	17.2	17.2	7.1	200				6	18	カワニナ4	
計			18.2	良0		157	14.6	14.7	7.1	192	15	5	14	42	417	シマドジョウ1 カワニナ42 ミミズ1	

記事

シロタニカワカゲロウ1

総雨量が少なく、水位が18cmを越したのは4日しか無く、良流は0であった。半面24時間快晴だった日はなく、常に雲がかかっていた。温暖化による水蒸気量の増加に起因する異常気象だろうか。すっきりとした青空、一定の周期での纏まった雨量はもう期待できないのだろうか。アブラハヤ等の浅い川の代表的な魚類の稚魚が多く目視できたり、仕掛けでの採集もできた。ゴイサギが住み着いていて一定距離までは、近づいても逃げようとしない。冬の使者マガモが一回だけ現れた。纏まった雨が降る度に大量のゴミが水際に残る。その中にはプラゴミが多く含まれる。太平洋のプラゴミの量は魚類の総量に近づいているとのことだ。